

2012

5

No. 80

Miyakojima City
Public Relations

広報

みやこじま



参加国・地域



高校生太平洋・島サミット 宮古島市開催

5/23
(水)

5/26
(土)

根間すみれ・下地真維 / 作

今月の主な内容



宮古島市イメージキャラクター
「みーや」

高校生太平洋・島サミット開催

平成 24 年度 当初予算

第 28 回全日本トリアスロン宮古島大会写真特集

お知らせ(春の行政相談所開設など)

.....P2

.....P4

.....P8

.....P14

～広げよう、太平洋のキズナ～



私たちも頑張っています!!

《太平洋・島サミット 高校生事務局》

- 【宮古高校】根間優美(3年)、下地蘭(3年)、渡久山海理(3年)、松原吉伸(3年)
- 【宮古工業高校】浜元晋之心(3年)、石垣拓哉(3年)、謝敷佑宇人(3年)、仲間翔音(2年)
- 【宮古総合実業高校】仲宗根真希(3年)、伊志嶺紗那衣(3年)、伊佐由紀佳(2年)、下地双葉(2年)
- 【伊良部高校】河野優美(3年)、島袋ゆう(3年)、長濱咲希(3年)、宮國麻衣(3年)

《高校生事務局活動のねらい》

高校生太平洋・島サミットの広報活動をとおして身近に国際交流を経験するとともに、国際的な大会運営を学び、グローバルな知見を持てる人材を育てる。島の高校生が活動を通して各人の心の中に島の存在を再認識させるとともに、今後の若い世代が宮古島の将来ビジョンを描けるきっかけとする。



これまでの活動

- 昨年10月に行われた世界のうちなーんちゅ大会で若者事務局を立ち上げた玉元三奈美さんに経験談などを聞く。
- 福岡を拠点として、海外でも活躍中の和太鼓奏者2人組「仁王～NIOH～」のトークライブを開催。
- モンゴル800のボーカル上江洲氏とオブジェ創作アーティストの大城氏による音楽と絵画のコラボ「島サミットライブII」を広報活動の一環として開催。
- 太平洋・島サミット準備室と調整を行いサミットに向け、受け入れ準備を行う。



太平洋・島サミット (PALM) の歩み

1987年1月	倉成ドクトリン(5原則)発表 (独立性・自主性の尊重、地域協力への支援、政治的安定の確保、経済的協力の拡大、人的交流の促進)
1989年	第1回南太平洋フォーラム(SPF/現PIFの前身)域外国対話に参加以後、毎年閣僚級(副大臣等)が参加し、政策対話を促進
1997年10月	第1回太平洋・島サミット(PALM1)開催(東京)
2000年4月	第2回太平洋・島サミット(PALM2)開催(宮崎) 「太平洋フロンティア外交」の提唱と「宮崎イニシアティブ」の発表
2003年5月	第3回太平洋・島サミット(PALM3)開催(沖縄) 地域開発戦略「沖縄イニシアティブ」重点5分野における日・PIF共同行動計画を策定
2006年5月	第4回太平洋・島サミット(PALM4)開催(沖縄) 「より強く繁栄した太平洋地域のための沖縄パートナーシップ」構築とPIFの自助努力を謳った「パシフィック・プラン」に対する日本の支援策を発表
2009年5月	第5回太平洋・島サミット(PALM5)開催(北海道) ①環境・気候変動問題②人間の安全保障の視点を踏まえた脆弱性の克服③人的交流の強化について議論し「北海道アイランダーズ宣言」を採択
2010年10月	太平洋・島サミット中間閣僚会合初開催(東京) 第5回太平洋・島サミットのフォローアップと第6回サミットに向けた議論を実施

お問い合わせ 宮古島市企画調整課 太平洋・島サミット準備室 ☎ 72-3751(内線476)

5月25日(金)・26日(土)に開催される、第6回太平洋・島サミット(PALM6)の前に、太平洋諸国の高校生が宮古島に集結して会議を行い、その結果を首脳陣に提言します。

高校生太平洋・島サミット日程

5月23日(水)	
11:00	・高校生島サミット開会式 場所:平良港マリナターミナル研修室
13:45	・アイスブレイク 場所:平良港マリナターミナル研修室
14:45	・宮古島市の取り組み紹介
15:30	・袖山浄水場見学
20:00	・エコ店舗の見学 場所:イオンタウン宮古南ショッピングセンター
5月24日(木)	
8:30	・高校生島サミット ・米政府関係者による環境講演 場所:宮古島市立中央公民館大ホール
9:30	・講義「大洋州における水環境問題と解決の方向性」 場所:宮古島市立中央公民館大ホール
18:30	・クイチャー・カルチャー体験ワークショップ 場所:宮古島市立中央公民館大ホール
19:50	・グループ討議 場所:宮古島市立中央公民館大ホール
5月25日(金)	
14:00	・高校生島サミット 場所:平良港マリナターミナル研修室、マティダ市民劇場
16:00	・提言発表 場所:マティダ市民劇場 ・宮古高校への体験入学 ・ホームステイ
5月26日(土)	
午前	・ホストファミリーとの交流
13:00	・地元高校生事務局・市民との交流会 場所:宮古島市立中央公民館(野外)
16:00	・閉会式 場所:宮古島市立中央公民館(2Fホール)

太平洋の島国の現状

3つの脆弱性

- ①国土が狭く、分散
人口が少ないため国内市場が小さく、国土が広い海洋に散在
- ②国際市場から遠い
主要国際市場から地理的に遠く、輸送コストが高い
- ③自然災害や気候変動等の環境変化に脆弱
海面上昇の影響を受けやすく、地震やサイクロンなどの自然災害が多発

太平洋の島国・地域が直面している困難・課題

第6回太平洋・島サミットの関連プログラム 高校生太平洋・島サミット開催

5/23
(水)



5/26
(土)

太平洋の島国の発展を共に取り組むため、1997年に日本は太平洋島嶼国の全首脳を招待して第1回太平洋・島サミットを開催しました。以降3年に一度、太平洋地域の安定と繁栄を目指し、首脳レベルで議論を行っています。今回で第6回となる本サミットは、沖縄県で開催され、関連プログラムの一環として「高校生太平洋・島サミット」を宮古島市で開催します。

平成24年度 当初予算

宮古島市の平成24年度予算案が3月定例議会で可決されました。今年度の当初予算は、ごみ処理施設等整備事業、島嶼型スマートコミュニティ実証事業に伴い、前年度より増額予算となります。その内容を紹介します。

予算の特徴

今年度の一般会計予算額は、345億600万円、昨年より18億2600万円（5.6%）の増額となっております。

特別会計は、137億6107万8千円で、昨年より9億2098万3千円（7.2%）の増となっております。

主な事業としては、新ごみ処理施設の整備をはじめ高校生太平洋・島サミット、伊良部大橋橋詰広場整備事業、かんしょ6次化プロジェクト推進、バリアフリー基本構想策定などの新規、さらには生活保護扶助費の継続を図るほか、乳幼児医療費助成について、県が3歳児未満を対象としている医療費無料化に市単独で4歳児まで拡大していましたが、今年度は6歳児まで拡大し、さらに中学生までの入院費を全額補助することとしています。



沖縄振興特別調整交付金について

沖縄県及び市町村が主体的に沖縄の実情に即して、よりの確かかつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県及び市町村が自主的な選択に基づいて実施できる一括交付金の制度で、宮古島にも11億5千万円の配布枠が決定しています。

- 対象事業について
 - ① 沖縄振興に資する事業
 - ② 沖縄の地理的自然的特性、その他の特殊事情に起因する事業
 - ③ 一括交付金の活用に向けた考え方や産業振興、観光振興、雇用、離島、文化、教育、子育て、医療、社会福祉など、これまでの補助金の対象にならなかった分野でかつ沖縄独自の課題の解決に資する事業
 - ④ 亜熱帯に属し、離島・島しょ県であり、広大な基地を抱える沖縄の地理的自然的特性その他の特殊事情に起因する事業
- ⑤ エコポイント制度や農業者戸別所得補償制度などの全国一律の補助金で、沖縄の地理的特性などから十分な効果が期待できない分野において、それに替わり沖縄の振興に資する事業
- ⑥ 沖縄の戦略的基盤構築に資する事業

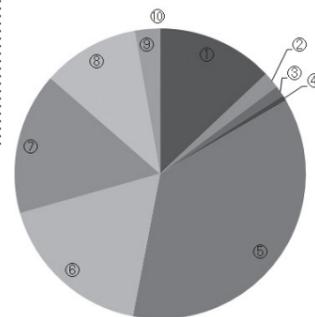
各会計予算総括票

会計名	予算額	増減率
一般会計	345億600万円	5.6%
特別会計	137億6,107万8千円	7.2%
国民健康保険事業特別会計	70億8,098万9千円	5.9%
港湾事業特別会計	1億4,031万1千円	13.8%
農漁業集落排水事業特別会計	7,658万5千円	-0.1%
公共下水道事業特別会計	4億9,234万1千円	-13.6%
介護保険特別会計	55億3,026万9千円	12.6%
後期高齢者医療特別会計	4億4,058万3千円	0.9%

一般会計 345億600万円 歳入・歳出の割合

歳入

①市税 12.9% 44億5,121万円 市民税や固定資産税	②使用料及び手数料 1.8% 6億4,789万円 市営住宅使用料や指定ごみ袋販売等	③分担金及び負担金 1.2% 4億311万円 市の実施事業で特定の利益を受ける受益者等から徴収	④諸収入ほか 0.6% 1億9,806万円 寄附金など
--------------------------------------	---	---	-----------------------------------

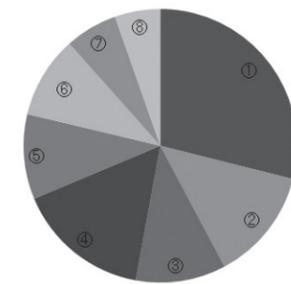


⑤地方交付税 36.2% 125億568万円 国からの交付金	⑥国庫支出金 11.5% 60億3,346万円 国が認めた特定の事業に対する交付金	⑦県支出金 15.7% 54億3,830万円 県が認めた特定の事業に対する交付金	⑧市債 10.7% 36億9,550万円 国や金融機関からの借入金	⑨地方贈与税・交付金等 2.7% 9億3,453万円 国税から一定の基準に従い譲与されるお金
--------------------------------------	---	--	---	--

依存財源

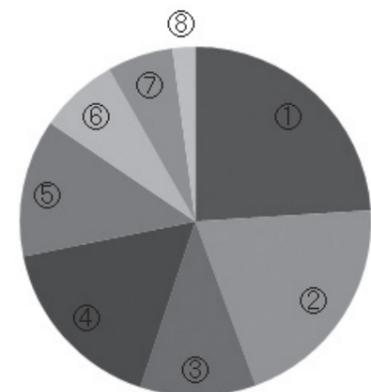
①民生費 28.9% 99億7,006万円 福祉や生活保護など	②農林水産業費 13.2% 45億7,788万円 農林水産業振興や施設整備	③公債費 10.7% 36億8,001万円 市の借入金の返済	④総務費 15.8% 54億6,669万円 役所の管理や事務
⑤土木費 10.0% 34億5,061万円 道路や公園・住宅整備	⑥教育費 9.7% 33億6,236万円 学校の維持管理・教育振興	⑦衛生費 6.2% 21億4,323万円 住民健診・ごみ処理など	⑧その他 5.4% 18億5,516万円 議会運営・観光振興など

歳出



歳出の性質別内訳

①普通建設事業費 24.0% 82億7,251万円 道路や学校、公園等の建設・整備	②人件費 20.4% 70億3,920万円 職員の給料や議員の報酬	③公債費 10.7% 36億8,001万円 市の借入金の返済	④扶助費 16.7% 57億5,002万円 生活保護や子ども手当、医療費など
⑤物件費 12.7% 43億8,662万円 委託料や使用料、物品調達など	⑥繰出金 7.3% 25億3,664万円 国民健康保険や下水道事業等の特別会計への繰出金	⑦補助費等 6.1% 21億319万円 各事業や団体への補助金・負担金	⑧その他 2.1% 7億3,781万円 維持補修費や予備費など



平成24年度の主要事業

- ・新ごみ処理施設等整備事業
- ・高校生太平洋・島サミット
- ・伊良部大橋橋詰広場整備事業
- ・乳幼児医療費助成
- ・かんしょ6次プロジェクト推進事業
- ・バリアフリー基本構想策定

準要保護児童生徒就学援助申請について

市では、経済的な理由でお子さんの就学に困っている世帯のうち、認定された世帯に給食費・学用品費等の一部を援助しています。

★援助を受けることができる方

- ①宮古島市に住所があり、市内の小中学校に通う児童生徒がいる世帯で認定された方
- ②上記以外で、転入学者又は災害・病気その他の事情等により認定された方
 - ※ 援助期間は1年間なので、昨年認定された世帯も申請が必要です。
 - ※ 生活保護受給世帯の児童生徒は「要保護児童生徒(他制度の対象)」となるため、申請することはできません。

★申請時における注意事項

- ①二世帯以上で同居する場合も同一世帯として扱い、全世帯の収入及び資産等を確認します。
- ②収入の有無にかかわらず18歳以上の方全員の所得調査を行います。
 - 確定申告が済んでいない方は税務課又は各支所市民福祉課で早急に申告して下さい。
 - ※6月1日までに確定申告がされていない場合は無条件で「非認定」となります。
 - ※平成24年1月1日現在、宮古島市に住民票がない方は、そのとき住民票があった市区町村の発行する所得証明書が必要になります。

★申請時に必要なもの

- ①就学援助申請書(4月初旬から各学校または学校教育課で配布)
- ②住民票謄本(4月1日以降に発行されたもの。写しでも可)
 - ※外国人のいる世帯は「外国人登録記載事項証明書」を添付すること
- ③家賃証明(契約書または最新の領収書の写し)
- ④所得証明書(平成24年1月1日現在、宮古島市に住民票がなかった方のみ)
 - ※申請受付期間後でも6月30日まで提出可能
- ⑤医師の診断書の写し(病気やケガが理由で働いていない場合)
- ⑥児童扶養手当・特別児童扶養手当・各種年金等を受給している場合は受給金額の明記された証明書の写し



★就学援助の内容(平成24年度予定)

援助費目	対象学年	支給額	支給時期等
学校給食費	全学年	実費	10・12・3月に 学校長を通して支給
学用品費 (通学用品費含む)	小	1年生 年額 11,100円 2～6年生 年額 13,270円	
	中	1年生 年額 21,700円 2・3年生 年額 23,870円	
新入学児童生徒 学用品費	小 中	1年生 年額 19,900円 年額 22,900円	
校外活動費 (宿泊を伴うもの)	小	5年生 実費(限度額 3,470円)	校外活動実施後 学校長を通して支給
	中	1年生 実費(限度額 5,840円)	
校外活動費 (宿泊を伴わないもの)	小 中	全学年 実費(限度額 1,510円) 実費(限度額 2,180円)	
医療費	全学年	医療券発行	実施後、医師の請求後

※途中認定は、認定月より支給(新入学児童生徒学用品費は当初申請者のみ)
 ※認定された方には医療券を配布(学校病のみ治療対象)

★受付期間

平成24年4月9日(月)～5月11日(金)※土日祝祭日除く

お問合せは 宮古島市教育委員会 学校教育課 学務係 ☎ 77-4944



宮古島市の平成24年度当初予算(一般会計)を 家計(年必要生活費 500万円)に例えると...

収入		収入	
一般会計予算(年額)		家計に例えた場合(年額)	
市税	44億5,121万円	給料	64万円
負担金・使用料など	14億4,732万円	臨時(パート)収入	21万円
地方交付税・地方譲与税 各種交付金	134億4,021万円	親からの仕送り	196万円
国・県支出金	114億7,176万円	親から特別に貰う仕送り	166万円
市債	36億9,550万円	ローンの借入	53万円
繰入金	0円	預貯金の取り崩し	0万円
合計	345億600万円	合計	500万円

支出		支出	
一般会計予算(年額)		家計に例えた場合(年額)	
人件費	70億3,920万円	食費	102万円
物件費など	43億8,662万円	光熱水費、通信費	64万円
投資的経費・維持補修費	83億7,753万円	自宅の増改築、修繕費	121万円
扶助費	57億5,002万円	医療費、保険料、介護サー ビス、利用料等	83万円
補助費等	21億319万円	子どもへのこづかい、教育 費、自治会費など	31万円
公債費	36億8,001万円	ローンの返済	53万円
積立金・貸付金など	6億3,279万円	預貯金	9万円
繰出金	25億3,664万円	子どもへの仕送り	37万円
合計	345億600万円	合計	500万円

資産の状況			
宮古島市		家計に例えた場合	
市債残高	330億6,883万円	ローンの残高	479万円

1年間に必要な生活費500万円を賄うために、自ら稼いだ収入は給料64万円、パート収入21万円のわずか85万円と少額なのに対し、親からの仕送り等は196万円+166万円=362万円と多額。なお、それでも不足する額をローンの借入53万円に対応している状況となります。

まよめる

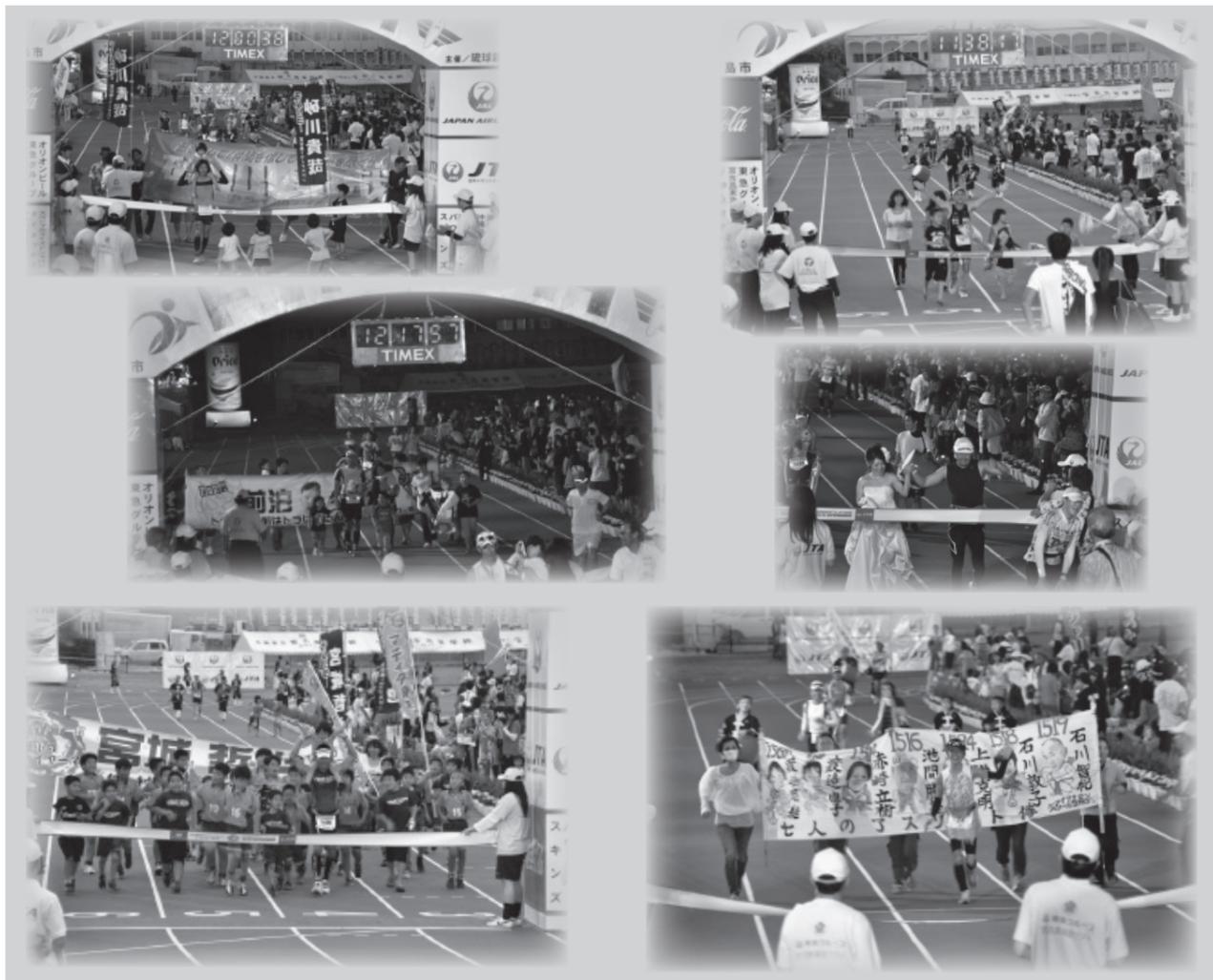
今年度は、ごみ処理施設等整備事業・島嶼型スマートコミュニティ-実証事業の予算計上により、前年度比18億2600万円の大幅増となっております。

特に、本市に配布された沖繩振興特別調整交付金11億5千万円のうち残りの4億5千万円についても国の交付要綱等の決定をみながら本市の安定した市政運営に繋がっていきたく考えています。

今後とも財政計画等に沿った効果的かつ効果的な行政運営を目指し、徹底した財政改革に取り組んでいきますので、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

宮古島市総務部財政課

☎ 72・3751



第28回全日本トライアスロン宮古島大会

写真特集

うまんかい!がまんかい!

宮古島の
話題  [The Topics]



夏到来!!

ゴールデンウィーク時における水難事故防止について

ゴールデンウィーク期間中は、海辺の行楽地に観光客をはじめ多くの市民が訪れます。宮古島市は周囲を海に囲まれ、観光資源として海洋レジャーが各所で楽しめる反面、常に水難事故の危険性が懸念されます。

下記の事項を守り、水難事故を未然に防止しましょう。

★保護者(大人)は

- 子どもだけの遊泳はさせない。
- 同伴時には、子どもから目を離さない。
- ボートに乗るときは、ライフジャケットを着用させる。
- 水難事故が発生したら、近くの人に助けを求めるように教育しておく。



★子どもたちは

- 海に行くときは、泳げる大人と一緒にいこう。
- 天気の悪い日には、海に入らないようにしましょう。
- 足がつく安全な深さで、泳ぐようにしましょう。
- 体の調子が悪いときには、泳ぐのはやめよう。
- おぼれた人を見かけたら、すぐに近くの人に助けを求めよう。

お問い合わせ 宮古島市水難事故防止推進協議会 ☎ 72-3751(内線 151)